

2009. 5. 14

長谷川 照

所信表明

第1期中期目標計画達成度評価

佐賀の大学の検証

国際化政策

第2期中期目標

佐賀の大学

教育先導大学

教育体制

研究体制

最後に





評価項目	教育	研究	社会	業務	財務	点検・公開	施設・安全
評価	3	3	4	4	4	4	4

備考	5	非常に優れている
	4	良好
	3	おおむね良好
	2	不十分
	1	重大な改善

第1期中期 目標計画 達成度評価

佐賀の大学の成果

- 附属病院
- 産学官包括交流協定の締結
- 佐賀大学の国際化

医文理融合の成果

- 医学系大学院修士課程(教育学研究科との連携:H21~)
- 農学研究科修士課程(経済学研究科との連携:H23~)
- 工学系研究科修士・博士課程(医学系研究科との連携:H23~)



佐賀の大学 を検証する

診療報酬の改定と
医師の地域的偏在
医学部附属病院の奮闘

救急救命センター
感染症治療専門チーム
育児保育所
研修医施設の拡充

有明・海洋・シンクロ
佐賀に由縁の研究を世界に発信

廃棄物の無害化・ユビキタス情報社会
地域学歴史文化

MOT農業版
環境フォーラム、ネット授業、
目的をもって生き活きと
地域創成型学生参画事業
発達障害・心身症支援に強い教員
高齢者・障害児の行動支援

産学官包括協定(6者協定)
県・市長会・町村会・商工会議所連合会
商工会連合会・佐賀大学

5学部・附属病院及び事務局
エコアクション21認証取得・登録
自然と共生するために
教育と研究を通して地域及び
社会に貢献する



1. 留学生10万人計画時代

第一幕 アジアの新興国の人材養成 (奨学金、宿舎の課題)

(学術交流協定の締結(126大学等)に基づく交流)

1987 既設の学部・大学院教育プログラム

1955～ PSJP (MC120名、DC100名授与)

2000～ SPACE (短期) (150名終了)

第二幕 日本人学生の海外留学と留学生の質の向上

2004～ IPP (工学系研究科)

2009～ DDP (SU&AIT)

大学の国際化

**国際化
政策**

2. 留学生30万人計画時代

**第三幕 アジアの人材養成の大量化 & 国家政策 (経済的パートナーとしての教育)
高等教育 (大学) のグローバル化**

(PSJP、SPACE、IPP、DDPの諸プログラムに加えて)

2004～ 環黄海産学官ブロック (2時間以内領域; 日中韓)

多数の国の多数の大学による教育方式 (短期集中型)

200X～ 大量長期滞在型 (例ハノイ国家大学等)

量より質 (政策検討) ⇒ 日本国内就職等
日本人学生の海外派遣

地域の国際化

第2期 中期目標

教育の実質化

- 定員と組織の見直し(第1期の総括)
とくに、大学院博士後期課程、教員養成(新課程)
- 中教審大学分科会 学士・大学院課程 ～ 学位教育プログラムの審議
背景
 - ・少子化とユニバーサル化(50%) ～ 情報化、国際化、多様な学生
 - ・高等教育のグローバル化 ～ 競争的環境、教育の質の向上

教育の質の向上とは

「社会の諸問題を整理し課題を発見し、課題を解決する」能力の向上である。
～ 知的基盤社会における大学の使命

大学の機能別分化

- 教育、研究、社会貢献の重点の置き方
- 大学の個性、特色

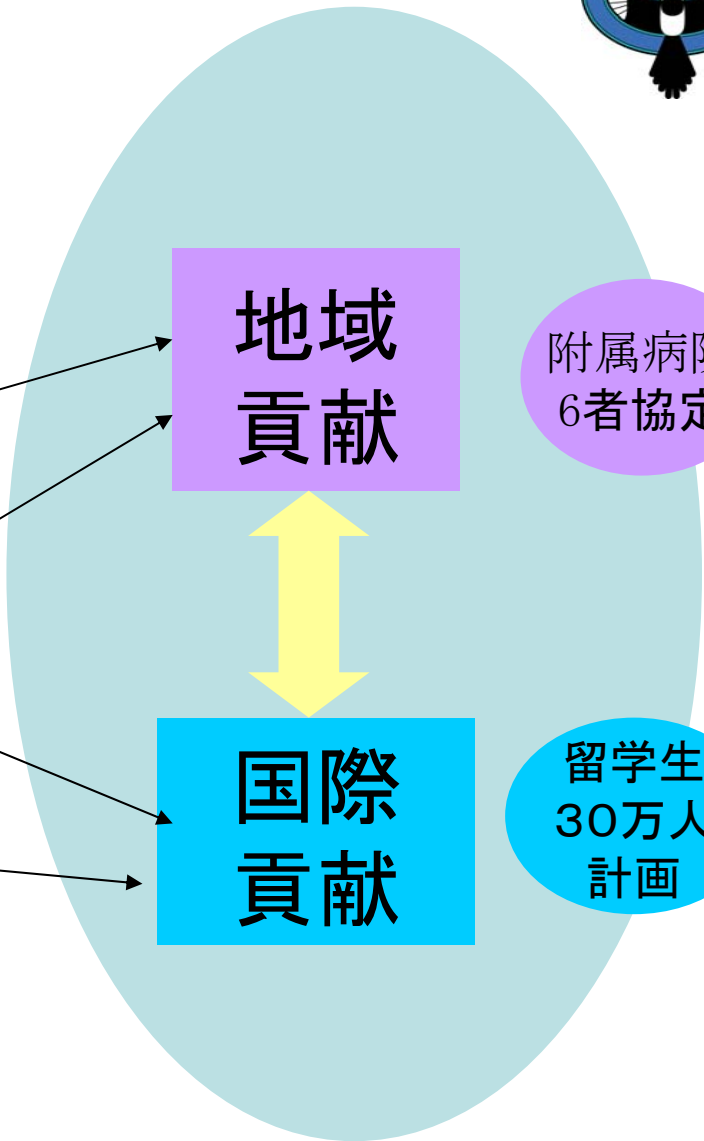
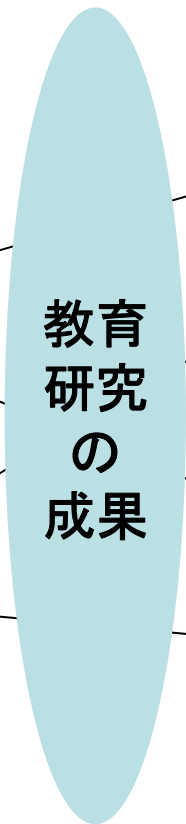
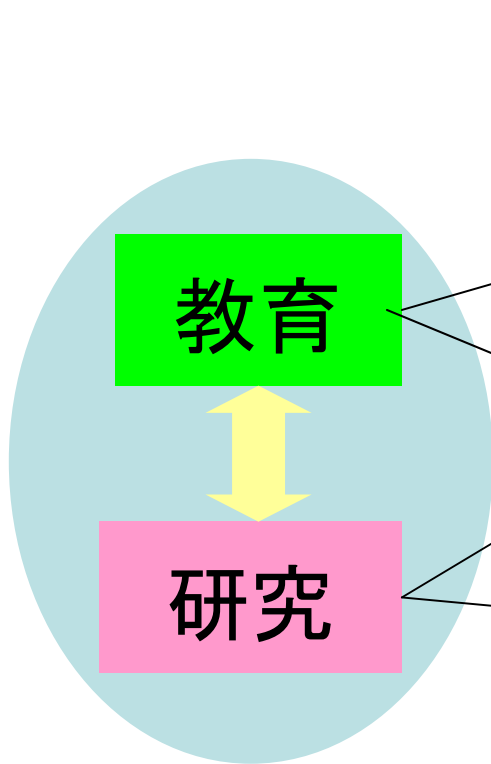
- ①世界的研究・教育拠点、
- ②高度専門職業人養成、
- ③幅広い職業人養成、
- ④総合的教養教育、
- ⑤特定の専門分野(芸術、体育等)の教育研究、
- ⑥地域の生涯学習機会の拠点、
- ⑦社会貢献機能(地域貢献、産学官連携等)





佐賀の大学

機能別分化1



附属病院
6者協定

留学生
30万人
計画

佐賀大学

佐賀の大学

- 高等教育のモデルとなる教育を実施する大学
- 知的基盤社会に向けて、
社会を導く人材を養成する大学

教育 先導大学

機能別
分化2

学生の特徴

- 平均的な学生： 豊かな学生生活・豊かな情報(多様な期待)、真面目で素直
- 多数の留学生： アジアに近い位置(中国、韓国)、気候風土(東南アジア)
- 女子学生： ほぼ半数の女子学生

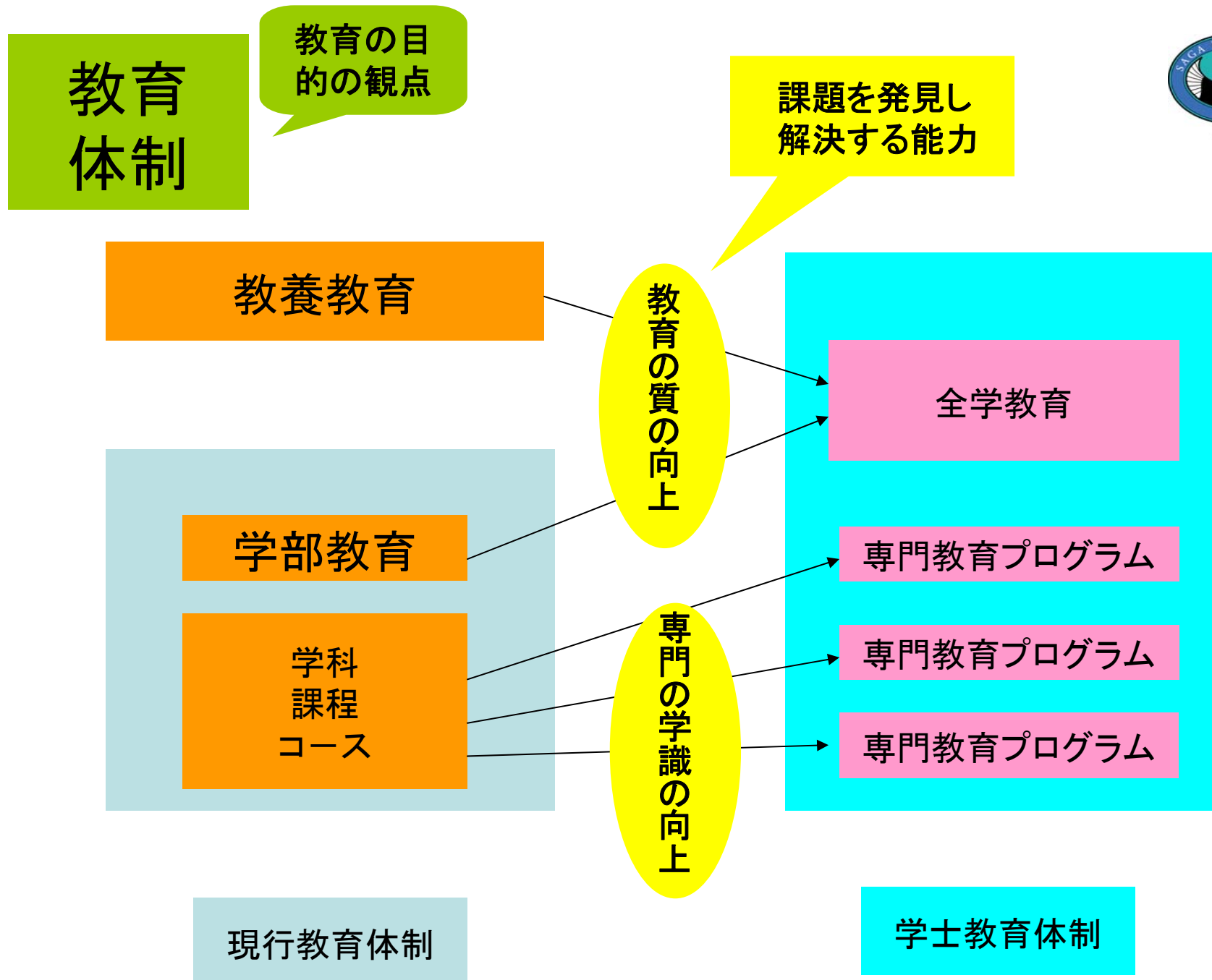
学生の特徴に適った大学

- 医学部を持つ総合大学： 現代社会の問題をテーマに
- 小規模大学： 学生と教員の比10;1(セミナー、卒研、修・博論)
- 県内唯一の国立大学： 大学コンソシアムの中心(地域に密接な大学)

全学教育を重視することが可能な大学

- 全学教育において「教育の質の向上」を！
- 概算要求・GPに適した教育！
- 全学教育の充実を本学の特徴に！





研究体制



基礎基盤研究

博士課程

医学系研究科
工学系研究科
連合農学研究科

他大学との連携共同

修士(博士前期)課程

教育学研究科
経済学研究科
医学系研究科
工学系研究科
農学研究科

学際・総合性

重点研究プロジェクト

地域医療
佐賀学
有明低平地
海浜台地
シンクロトロン
海洋エネルギー
等

高度職業大学院

現代社会の課題
研究と教育
の創出

最後に

女性の能力を最大限に引き出すために、**男女共同参画事業**を推進する。

「**エコアクション21**」は、大学の経営・運営における効率化の基本とする。

教職員の雇用の安定化に努め、**WLB**に配慮した職場を目指す。



ご清聴、ありがとうございました。